

岩手大学教育学部  
学校教員養成課程  
中学校教育コース

# 美術

サブコース

Iwate University





## ●中学校美術サブコースについて



美術教育科は、絵画、彫刻、美術史・美術理論、美術科教育の4分野で構成され、実技と理論の総合的な学修を通じて美への理解を深め、それぞれの方法で研究できる環境にあります。



## ●中学校美術サブコースについて



それでは各分野について説明をします。

**絵画**では、美を追究する内面性に焦点をあてます。制作者の精神（心のありよう）や表現の多様な方法を、実践を通して学びます。

**彫刻**では、絵画と同様に、作者の意図や制作の方法を様々な素材を通して学びます。

**美術史・美術理論**では、美術の歴史を通して、各時代の創造様式を学びながら、人類の文化とあらゆる活動の関係性について考察します。

**美術科教育**では、子供達の創作活動を通して個性や独創性の育成、さらには人間形成へと導きます。



## ●中学校美術サブコースについて



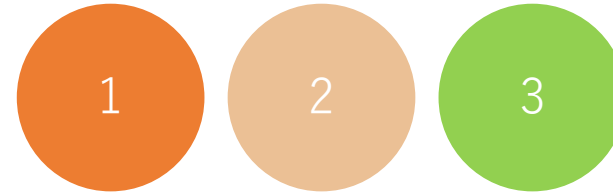
美術サブコースの学生は、児童・生徒の造形的発達段階や造形の基礎基本を学び、各分野に所属しながら、様々な領域の表現・鑑賞活動を体験するとともに、教師としての資質に必要な理論的実証的な研究を行い、卒業制作・卒業論文にまとめます。教員免許に関しては、中学校教諭一種（美術）免許状高等学校教諭1種（美術）が取得できます。



●中学校教育コース美術サブコース 定員3名

- 一般入試前期日程 2名
  - 学校推薦選抜型 1名
- 計 3名

令和3年度入学者選抜要項より



3名

○小学校教育コース美術サブコース

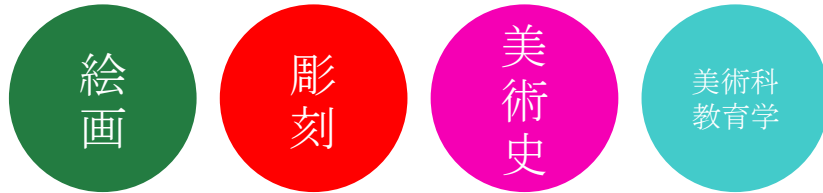
小学校教育コースで入学して、入学後美術サブコースを選択することが可能です。

詳しくは入学者選抜要項をご確認ください。



●受講可能な科目

教育学部



人文社会科学部



教育学部所属の専任教員の担当する絵画・彫刻・美術史・美術科教育学の科目の他、人文社会科学部所属の美術系教員の開講する、金属工芸、ヴィジュアルデザイン、インダストリアルデザインの科目も受講可能です。1年次から、「絵画基礎」、「デザイン基礎A」、「美術史入門」、「彫刻基礎」「工芸基礎」、2年次には、「造形実習（絵画・彫刻・デザイン・視覚文化・工芸）」、「美術科教育法」等、3年次からは所属研究室の実習・特別演習（ゼミ）も受講可能です。



● 教員紹介  
溝口 昭彦 (絵画)

絵画

絵画基礎では、基本的な素描用具を使い、対象を観察および表現することにより、美術的なものの見方や考え方の基礎を獲得する内容です。2、3、4年次と連続して履修可能な造形実習（絵画）では、アクリル絵具・油絵具などの多様な描画材料に触れながら、風景・静物・人物など絵画における基本的な題材を中心に制作を進めます。卒業制作を絵画研究室に所属し研究を進める場合は、造形実習（絵画）造形特別演習（絵画）を履修して絵画制作の研究を進め、制作と教育の関連性を考察しながら卒業制作と研究報告書にまとめます。





● 教員紹介

長内 努 (彫刻)

彫刻

具象や半具象の人体を中心とした彫刻作品を制作しています。古典的な技法やモチーフを入り口としながら、様々な素材や表現方法を用いた独自の形態を模索し、また作品が周囲の空間とどのように関わりあっていけば良いのか考察を重ねています。







## ● 教員紹介

金沢 文緒（美術史・美術理論）

美術史

西洋美術について、特に17、18世紀を中心に研究を行っています。第一に、風景画（および景觀画）という絵画ジャンルの成立について多角的に考察しています。第二に、この時代の美術を地域横断的に捉えるひとつの手段として、旅という現象に注目し、旅と美術の関わりについても研究を進めています。第三には、美術を取り巻く様々な社会的環境にも関心を持ち、当時の美術館行政、美術コレクションの収集といったテーマについても取り組んでいます。

美術史関連の授業としては、「美術史入門」、「美術史Ⅰ」、「美術史Ⅱ」を受講し、研究室所属の学生はさらに「美術史特別演習」の中で専門性を高め、自身の興味ある研究テーマに沿って卒業論文を進めていきます。

中学校の図画工作の授業においても、鑑賞教育は重要な側面です。美術史の授業の中で作品鑑賞の基礎を学び、教育現場での実践に繋げてもらえればと思います。





## ● 教員紹介

平野 英史 (美術科教育学)

美術科  
教育学

美術科教育を教育と美術の双方から探求しています。教育の研究では、明治後期から昭和初期の我が国の工芸・工芸教育におけるカリキュラム改造史を扱っています。美術の研究では、我が国の伝統的な金属工芸の技法を用いた作品制作を行い、展覧会の運営をとおした芸術支援活動に従事しています。





## ●教員紹介

[人文社会科学部所属の美術系教員]

阿部 裕之 (金属工芸)

本村 健太 (ヴィジュアルデザイン)

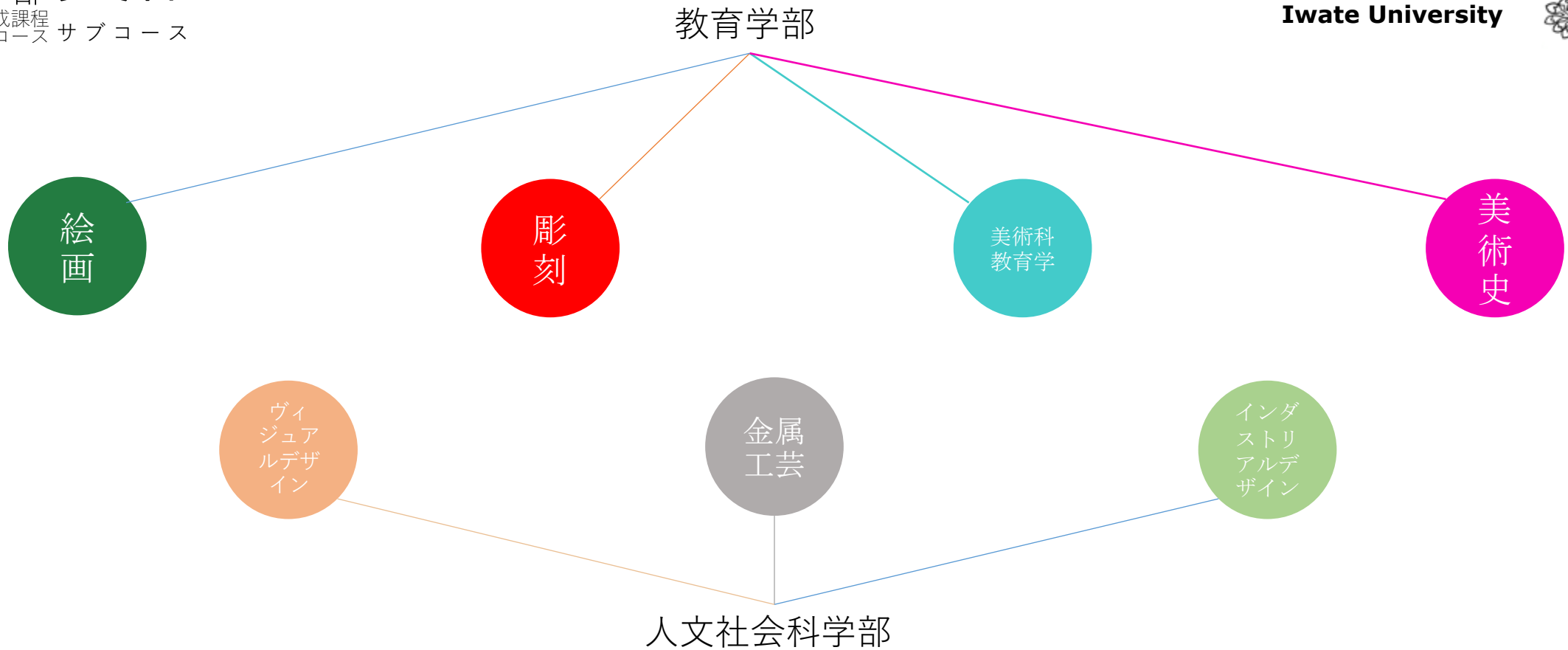
田中 隆充 (インダストリアルデザイン)

金属  
工芸

ヴィ  
ジュ  
アル  
デザ  
イン

イン  
ダ  
スト  
リ  
アル  
デザ  
イン

人文社会科学部所属の美術系教員の開講する、金属工芸、ヴィジュアルデザイン（視覚文化）、インダストリアルデザインの科目も受講可能です。卒業制作を、人文社会学部教員の研究室でも取り組むことが可能です。



### ●卒業研究

3年次前期に教育学部・人文社会科学部所属の7名の教員の研究室から自分の専門分野を決定します。（2年次後期から仮所属が可能）所属研究室の指導教員のもとで、卒業研究に取り組みます。実技系（絵画・彫刻・金属工芸・インダストリアルデザイン・ヴィジュアルデザイン）・理論系（美術史・美術科教育学）のいずれの研究室に所属する場合も、卒業制作および研究報告書、または卒業論文を提出することが課されます。

● 中学校コース美術サブコースの学びの詳細

(7) 美術サブコース

区分	科目名	単位数	コース・単位数				標準履修年次								備考	
			小学校教育コース		中学校教育コース		1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
教 科 専	絵画基礎	2	2		2			○	○	○	○					※小学校教育コースの学生は、1年前期には受講不可
	彫刻基礎	2	2	2	2			○	○	○	○					※小学校教育コースの学生は、1年前期には受講不可
	デザイン基礎	A 2	2	2	2			○	○	○	○					※小学校教育コースの学生は、1年前期には受講不可
	工芸基礎	2	2	2	2			○	○	○	○					※小学校教育コースの学生は、1年前期には受講不可
	美術史入門	2	2	2	2			○	○	○	○					※小学校教育コースの学生は、1年前期には受講不可
	造形特別演習(絵画)A	2		2	2						○	○				※は隔年開講
	造形特別演習(絵画)B	2		2	2							○				※は隔年開講
	造形特別演習(絵画)C	2		2	2							○	○			※は隔年開講
	造形特別演習(絵画)D	2		2	2								○			※は隔年開講
	造形実習(絵画)A	1	1	1	1			○	○	○	○					3年に一度開講
	造形実習(絵画)B	1	1	1	1				○	○	○					3年に一度開講
	造形実習(絵画)C	1	1	1	1				○	○	○					3年に一度開講
	造形実習(絵画)D	1	1	1	1					○	○					3年に一度開講
	造形実習(絵画)E	1	1	1	1					○	○					3年に一度開講
	造形実習(絵画)F	1	1	1	1						○	○				3年に一度開講
	造形特別演習(彫刻)A	2		2	2							○	○			※は隔年開講
	造形特別演習(彫刻)B	2		2	2								○			※は隔年開講
	造形特別演習(彫刻)C	2		2	2								○	○		※は隔年開講
	造形特別演習(彫刻)D	2		2	2									○		※は隔年開講
	造形実習(彫刻)A	1	1	1	1			○	○	○	○					3年に一度開講
造形実習(彫刻)B	1	1	1	1				○	○	○					3年に一度開講	
造形実習(彫刻)C	1	1	1	1				○	○	○					3年に一度開講	
造形実習(彫刻)D	1	1	1	1					○	○					3年に一度開講	
造形実習(彫刻)E	1	1	1	1					○	○					3年に一度開講	
造形実習(彫刻)F	1	1	1	1						○	○				3年に一度開講	

A ↓

区分	科目名	単位数	必修	選択	備考	標準履修年次												
						1年		2年		3年		4年						
						前	後	前	後	前	後	前	後					
門 科 目	デザイン基礎	B 2	2															
	造形特別演習(デザイン)A	2	2		2							○	○			※は隔年開講		
	造形特別演習(デザイン)B	2	2		2								○	○		※は隔年開講		
	造形特別演習(デザイン)C	2	2		2								○	○		※は隔年開講		
	造形特別演習(デザイン)D	2	2		2									○	○	※は隔年開講		
	造形実習(デザイン)A	1	1		1							○	○	○		3年に一度開講		
	造形実習(デザイン)B	1	1		1								○	○		3年に一度開講		
	造形実習(デザイン)C	1	1		1								○	○	○	3年に一度開講		
	造形実習(デザイン)D	1	1		1									○	○	3年に一度開講		
	造形実習(デザイン)E	1	1		1								○	○	○	3年に一度開講		
	造形実習(デザイン)F	1	1		1									○	○	3年に一度開講		
	造形特別演習(視覚文化)A	2	2		2									○	○	※は隔年開講		
	造形特別演習(視覚文化)B	2	2		2										○	○	※は隔年開講	
	造形特別演習(視覚文化)C	2	2		2										○	○	※は隔年開講	
	造形特別演習(視覚文化)D	2	2		2											○	○	※は隔年開講
	造形実習(視覚文化)A	1	1		1								○	○	○	3年に一度開講		
	造形実習(視覚文化)B	1	1		1									○	○	3年に一度開講		
	造形実習(視覚文化)C	1	1		1									○	○	3年に一度開講		
	造形実習(視覚文化)D	1	1		1										○	○	3年に一度開講	
	造形実習(視覚文化)E	1	1		1								○	○	○	3年に一度開講		
造形実習(視覚文化)F	1	1		1									○	○	3年に一度開講			
造形特別演習(工芸)A	2	2		2										○	○	※は隔年開講		
造形特別演習(工芸)B	2	2		2											○	○	※は隔年開講	
造形特別演習(工芸)C	2	2		2											○	○	※は隔年開講	
造形特別演習(工芸)D	2	2		2												○	○	※は隔年開講

A ↓

B 次頁

B  
↓

科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考	
		小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
造形実習(工芸)A	1		1		1		1				○		○		○		3年に一度開講
造形実習(工芸)B	1		1		1		1				○		○		○		3年に一度開講
造形実習(工芸)C	1		1		1		1				○		○		○		3年に一度開講
造形実習(工芸)D	1		1		1		1					○		○		○	3年に一度開講
造形実習(工芸)E	1		1		1		1					○		○		○	3年に一度開講
造形実習(工芸)F	1		1		1		1						○		○		3年に一度開講
美術史 I	2		2		2		2				○		○		○		
美術史 II	2		2		2		2					○		○		○	
美術史特別演習A	2		2		2		2						*○		*○		*は隔年開講
美術史特別演習B	2		2		2		2							*○			*は隔年開講
美術史特別演習C	2		2		2		2							*○		*○	*は隔年開講
美術史特別演習D	2		2		2		2							*○			*は隔年開講
色彩論特別演習	2		2		2		2					○		○			
美術科教育特別演習A	2		2		2		2							*○		*○	*は隔年開講
美術科教育特別演習B	2		2		2		2								*○		*は隔年開講
美術科教育特別演習C	2		2		2		2							*○		*○	*は隔年開講
美術科教育特別演習D	2		2		2		2								*○		*は隔年開講
卒業要件		10	4	10	20	10	14										
			14		30		24										

●詳しくは入学後、履修の手引きを参照し中学校・高等学校美術の免許状必要科目および卒業要件を確認してください。

科目名	単位数	コース・単位数						標準履修年次								備考	
		小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
小学校図画工作	2		2		2		2					○		○			
図画工作科教育法	2	2			2		2						○		○		教科の指導法(小学校)
美術科教育法 I	2	2			2		2					○					教科の指導法(中学校)
美術科教育法 II	2		2		2		2						○				
美術科教育法 III	2		2		2		2							○			
美術科教育法 IV	2		2		2		2								○		
保育内容(造形表現)	2		2		2		2					○		○		○	
卒業要件		4			8		8										

※免許については、「4. 副免許及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。



●中学校コース美術サブコース取得必須免許

主免＝中学校教諭免許状一種（美術）

副免＝小学校教諭免許状二種または、所属コース以外の中学校免許状二種

●卒業後の進路先

各都道府県の中学校教諭の他、東京都などの公立中学校図画工作専科教諭、岩手県などの中学校（美術）や高等学校（芸術・美術）などの教諭、私立の小中学校や国立大学附属小中学校の図画工作専科・美術担当教諭など。

※中学校図画工作専科：中学校で中高学年の図画工作の授業のみを専門に担当する。

●就職実績

中学校コース美術サブコース

2019年度卒業生（新カリキュラム初年度入学）：東京都の小学校・中学校共通美術科（中学校図工専科）に正式採用。

参考2019年卒業以前の卒業生主な就職実績

岩手県の高等学校（美術）教諭、岩手県の中学校（美術）教諭。海外日本人学校中学校（美術）。岩手県の高等学校（美術）講師など。



あなたも美術サブコースで創造の喜びを共有してみませんか？

もっと詳しく知りたい方は



<http://www.art.iwate-u.ac.jp/ganbi.pdf>

